



市の鳥「やまどり」

平成30年度

子ども会

いせはら



市の花「ききょう」

発行：伊勢原市子ども会
育成会連絡協議会
(市子連)

編集：広報部会

発行日：2018年10月

元気に！楽しく！子ども会活動2018 SUMMER

～子どもと遊ぼう～

7月15日(日) 県立青少年センター指導者育成課の川手先生をお招きし、子ども会育成会役員とその子どもを対象に、指導者研修会を開催しました。今回のテーマは「子どもと遊ぼう」として、たくさんの「遊び」を実際に体験しながら、指導者研修という固い表現からは連想できないほど、参加者とのふれあいに満ちた楽しい時間を過ごすことができました。

切れ目のないアイスブレイクの連続で、参加者全員がすっかり打ち解けて、マンモスウィリー(長い蛇のように伸びた鬼に追いかける鬼ごっこ)で遊んだときには、別会場の子どもたちに届くくらいの大きな笑い声が会場内に響き渡っていました。

先生が紹介してくれた「遊び」のほかにも、自分たちが子どもの頃やった遊びをしていく中で「遊び」というのは楽しみながら自然にお互いを認め合い、自由な発想を引き出せる大切な時間になるのだと感じました。

バス旅行などの大掛かりなイベントも貴重な機会だと思いますが特に道具を使わない簡単な遊びを子ども会のイベントにすることで事前準備の負担もなく、何よりも大人も子どもも自然に一緒に楽しめるのではないかと思います。

子ども会の活動は、未来を担う子どもたちの確かな成長につながるとともに、私たち大人にも新しい出会いや気づきを与えてくれる、そんな魅力あふれる活動です。この記事を読まれたあなたも、まずは一緒に子どもたちと楽しんでみませんか。(高部屋地区 秋山)



子どもたちの
研修の様子は
最後のページ
に続くよ♪♪



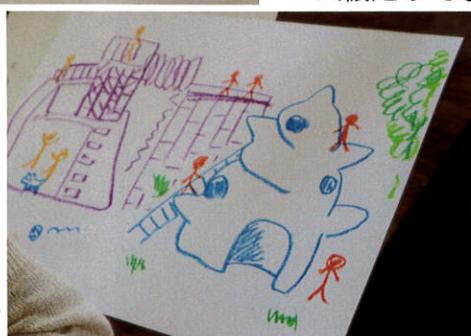
自分たちが子どもの頃に遊んでいたゴム飛びや手遊びを、初めて出会った他地区の子ども会役員の皆さんと学び、懐かしい気持ちがあふれ、忘れていた子どもの時の気持ちを思い出すことができました。スマホやゲーム機だけでなく、私たちが遊んでいた懐かしい遊びを、子どもたちに広めていき、子ども会の輪が広がれば良いと思います。参加して下さった役員の皆様の半数以上の方から、今回の研修会に参加して良かった、懐かしい遊びをして楽しかったという回答をして頂きました。今回参加できなかった方も是非、自分が子どもの頃に遊んだ記憶を思い出して、お子さんと一緒に遊んでみてはどうでしょうか？

きっと懐かしい気持ちでふれあう事ができますよ!!

(大田地区 藤巻)



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン



ふれあい工作ランド「おみこしを作っちゃおう！」



夏休みも終盤に差し掛かった8月25日(土)、伊勢原市青少年センター体育館で、ふれあい工作ランドが開催されました。325名もの来場者を迎え、児童館指導員さんや青少年指導員さんがスライムや空飛ぶコップ作りを指導する中、市子連では清水顧問こと造形作家 simizzy さんを中心に、道灌まつりの「ちびっこみこし」の飾り作りを行い、約50名の子どもたちが参加しました。

子どもたちに作ってもらった「ちびっこみこし」の飾りは、わずかな風でもキラキラと光を反射する涼しげな「アルミ缶風車」です。蒸し暑い体育館の熱気に負けない集中力で、真剣に工作に取り組む子どもたち。難易度の高い工程もあり、すべての子どもたちがそれぞれ満足のいく作品が作れたとは言い切れないようでしたが、難しいことに挑戦し成し遂げたときの満面の笑顔が忘れられません。

おみこしは2基作成し、道灌まつりまでの期間、1基は青少年センターの1階ホール、もう1基は市役所1階ホールと子ども科学館に展示の機会をいただきました。

道灌まつりでは、秋風を受けて軽やかに回る「アルミ缶風車」と、短冊に書かれた願いごとを乗せ、子どもたちと元気に「わっしょい！わっしょい！」と声を上げ楽しみたいと思います。ちびっこみこしへの応援を、どうかよろしく願いいたします。

(高部屋地区 秋山)



❖神奈川県子ども会連合会(県子連)の指導者研修会に参加してきました❖

5月19日(土)に開催された県子連研修会では、グループワークで「子どもたちのための子ども会をどう盛り上げていくか」という話し合いをしました。様々な意見の中に「父親の子ども会参加を促す」というものがありました。伊勢原でも、地区によっては父親が参加している子ども会があります。今後もっと増えるといいなと思いました。

(緑台地区 久保)

どの子ども会も会員減少・役員のなり手不足等課題は同じでした。今まできちんと考えた事なかった「子ども会の良さに着目する事」によって各役員が義務感ではなく、子どもと一緒に活動を楽しめば、多くの問題は解決していくのではと感じました。幸いな事に、伊勢原市は子ども会活動に大変協力的です。この環境を活かして皆で子ども会活動を楽しみたいと思います。

(高部屋地区 山田)

一緒に折り鶴をつくりませんか

折り鶴は、平和のシンボルや非核や長寿への願いとして使われていますが、千羽鶴が平和の象徴となったのは、広島「原爆の子の像」の佐々木貞子さんが由来であると言われています。



市子連では年間を通じて折り鶴を募集し、子どもたちの健やかな成長と世界平和の祈りを込めて原爆の子の像へ奉納しています。

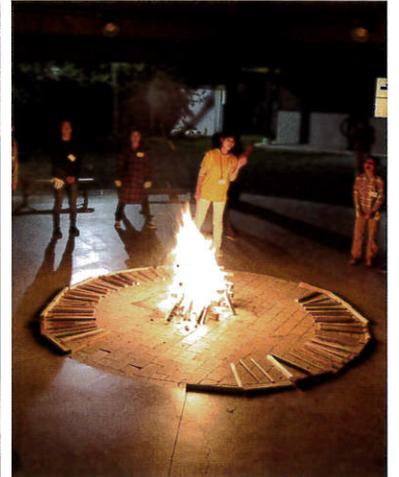
平成29年度は、お寄せいただいた二千羽以上の鶴を千羽鶴にし3月に奉納しました。ご協力ありがとうございました。

(石田地区 八島)

インリーダー・ジュニアリーダー合同研修キャンプ

8月19日(日)～20日(月) 秦野市表丹沢野外活動センターで行われた、伊勢原ジュニアリーダーズクラブによる「インリーダー・ジュニアリーダー合同研修キャンプ」へ取材に行ってきました。今回は14名のインリーダーと9名のジュニアリーダーの参加がありました。

1日目は、県立青少年センターの川手先生と5人の神奈川県ユースリーダーであるひろし・みさ・あゆ・ひな・ゆうくんをお招きして、一緒に様々な遊びを学びました。遊びを通してふれあうことで一体感が生まれ、初めて会った同士とは思えない程、笑顔があふれていました。



夕食は大人の手を借りることなくグループで協力して美味しいカレーを作りました。キャンプファイヤーではユースリーダーを中心に、大きな声で歌ったり飛び跳ねたりして盛り上がるとても楽しい時間となり、参加したインリーダーたちの心に深く刻まれたと思います。

2日目の朝は、来たときよりも帰るときはもっときれいに、それぞれの部屋だけでなく、廊下・洗面所・トイレまで協力してピカピカに掃除をしました。誰一人さぼったり文句を言ったりせず、楽しそうに掃除をしている姿を見て、このような集団活動で学んだコミュニケーション能力や経験は、将来それぞれの社会生活で活かされていくと思いました。インリーダー・ジュニアリーダーを経て、地域や子ども会を引っ張っていく存在になることを願っています。

(会長 磯部)

【豆知識】

- インリーダー：原則として子ども会に入っている小学校5・6年生。
- ジュニアリーダー：子ども会活動を始めとして、地域の活動を支援する中学生・高校生のボランティア。
- ユースリーダー：地域活動への支援及びジュニアリーダーへの指導を行っている、18歳以上の年齢相当のボランティア。

みんなのねがい星まで届け

市子連では、七夕に親しんでいただくとともに、子どもたちの健全な育成を願う行事として、市内各子ども会から短冊や七夕かざりを募集し、毎年展示を行っています。今年は6月30日から7月8日まで、市役所ロビーや青少年センター入口に展示しました。短冊には、モデルさんになりたい、スポーツ選手になりたい、勉強ができるようになりたい、お母さんの病気が治りますように、赤面するのをなおしたいなどたくさんの想いが寄せられ深く心に響きました。

(石田地区 八島)



平成30年度市子連役員

- | | | |
|-----|------------|------------|
| 会 長 | 磯部千津子(大田) | |
| 副会長 | 久保奈津美(緑台) | 山田 美香(高部屋) |
| | 関西 孝祥(大山) | |
| 書 記 | 荒田 真美(成瀬) | 高橋 文(竹園) |
| 会 計 | 金子美恵子(大田) | |
| 監 事 | 安藤 政江(伊勢原) | 藤巻奈美子(大田) |
| 理 事 | 八島 満雄(石田) | 中田 俊彦(高部屋) |
| | 富永 香織(成瀬) | 秋山 修一(高部屋) |
| 顧 問 | 清水 一忠(大山) | |

よろしくお願ひいたします♪



伊勢原市公式
イメージキャラクター
クルリン

子どもの研修はどんな事したの？

子どもの研修は、大人と一緒にみんなでアイスブレイクを楽しんだ後、部屋を移動してジュニアリーダー主導でゲームをしながら、6つのチームに分かれて行いました。

はじめてのゲームでもルールを説明すれば、きちんと理解してみんなで協力し、楽しむことができました。文句を言う子ども喧嘩もありませんでした。勝ち負けも関係ない。次回は子どもたちでゲームを考えたりすることも、取り組んでみたいです。

(会長 磯部)



震源地ゲーム、コップタワー、お助けじゃんけんなど、皆さんは遊んだことがありますか？ジュニアリーダーを中心に元気に遊ぶ子どもたち。

あっという間に時間が過ぎていました。ジュニアリーダーの皆さん、ありがとうございました。

(高部屋地区 中田)



【研修内容】

- ①ジェスチャー伝言ゲーム
- ②コップタワーを作ろう
- ③コップタワーを1番早く片付けよう
- ④新聞タワーをつくらう
- ⑤新聞を早くきれいに片付けよう
- ⑥お助けじゃんけん
- ⑦震源地ゲーム



ごあいさつ

「子ども会の研修に参加するために、子どもを預けないといけない」こんな声から、指導者研修会では託児受け入れをしております。今回は「子ども会のための研修だから、子どもと一緒に学ぼうよ」とお子さんと一緒に参加を呼びかけたところ、30人近くの小学生が参加して楽しい研修を行うことができました。

また昨年度道灌まつりのちびっこみこしに個人参加できないかとのお問い合わせをいただきました。子どもの頃に道灌まつりに楽しく参加できたら大人になっても楽しんで参加してくれるかな？と、顧問の清水さんへ相談したところ、素晴らしい提案をしてくれました。

役員負担やそれぞれの都合で子ども会縮小傾向の声はありますが、子ども会で地域活動したこと、地域の皆さんに教えていただいたこと、みんなで体験し学んだことは、子どもたちにとって貴重な宝になります。この経験や力は、将来それぞれの社会生活で活かされていくと信じています。

伊勢原市子ども会育成会連絡協議会会長 磯部千津子

○子ども会でやってみたいのは
どんなこと？

子どもアンケート人気ランキング♪

- ・鬼ごっこ (色鬼・こおり鬼)
- ・ドッジボール
- ・プール
- ・紙コップタワー
- ・お助けじゃんけん
- ・新聞紙タワー
- ・じゃんけん大会
- ・毒蛇ゲーム・空手・スイカ割り
- ・せっさん (手遊び)・かくれんぼ
- ・フルーツバスケット・お絵かき
- ・ばいばいありさん・ゴルフ
- ・トランプ・カードゲーム

✪ 広報紙作成にあたり ✪ 次回3月号では、各地区や単位子ども会の活動を中心にご紹介したいと思います。子どもたちの笑顔あふれる活動写真をご期待ください！♪ (広報部会)

子ども会への入会希望・ご質問・お問い合わせは、各単位子ども会・地区子ども会または、青少年課までお問い合わせください。
伊勢原市子ども会育成会連絡協議会 事務局 伊勢原市子ども部青少年課 (伊勢原市青少年センター内) TEL: 0463-94-7171